



古民家の記憶をいつまでも 故島津義弘遺作展

茅葺集落の美しさに魅了され、その形を後世に残すことはできないかと考えた島津さんはミニチュアを製作することを思いつきました。本物の建築と同じ方法で製作された数々の古民家を様々な施設に寄贈し、平成24年にはその功績を讃えられ、赤穂市文化振興者賞を妻の美穂子さんとともに受賞されました。今年2月に亡くなられた故人を偲び、近隣に住む有志の皆さんにより生田町集会所（有年横尾）にて展示会が開催され（10月9日～20日）、たくさんの方が訪れました。（10/17 初期作品と妻の美穂子さん）



全国障害者スポーツ大会出場

10月22日から24日にかけて岩手県で行われた第16回全国障害者スポーツ大会に、フライングディスク競技で赤穂市から大河内健一郎さん（写真：左端）、引本成彦さん（写真：右端）が出場しました。お二人とも2度目の出場となり、大会では日ごろの練習の成果を発揮されました。また、赤穂高3年の真殿悠生さんも水泳競技に出場し、好成績を収められました。（10/12 市長室）

赤穂の魅力を私たちが伝えます 第32代赤穂義士娘決定



第32代赤穂義士娘に写真左から塩江祐心さん、芝田朱里さん、藪本真実さんの3名が選ばれました。義士娘となった3人は、「第113回赤穂義士祭」の忠臣蔵パレードを彩る「義士娘入道中」でデビューします。（10/10 市役所）



赤穂の里山に彩りを！ 国鳥キジの放鳥

兵庫県猟友会赤穂市支部が日本の国鳥であるキジの保護と繁殖を目的に12羽のキジを放鳥しました。毎年行っている放鳥ですが、今年は環境学習の一環として、鳥獣保護区に近い高雄小3年生の児童もこの活動に参加し、恐る恐るキジを抱え、飛び立たせました。（10/26 高雄小周辺）



チャンピオンの技に歓声！ けん玉で交流

全日本少年少女けん玉選手権大会で2年連続チャンピオンになった経験がある小林良光さんが城西幼稚園を訪れ、子どもたちからリクエストされた技を披露しました。子どもたちも技が決まるたびに大歓声。技の披露の後は、けん玉の持ち方から指導するなどして園児との交流を楽しめました。（10/27）

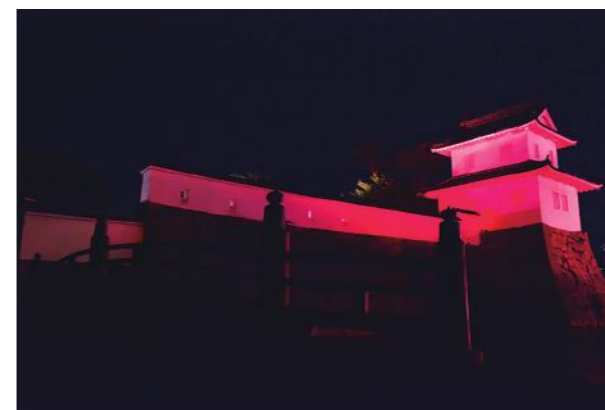


ル・ポン国際音楽祭2016 赤穂・姫路



10月8日から17日に開催されたル・ポン国際音楽祭2016 赤穂・姫路。ハーモニーホールで2日間に渡り行われた赤穂公演では、ベルリン・フィル第1コンサートマスターの榎本大進音楽監督を始めとする多くの世界一流のアーティストによって美しい音楽が奏でられ、たくさんのお客様を魅了しました。また、展示会場では協賛として、日本ポーセリンペインターズ協会の中村江里子会長の磁器上絵付け作品展が開かれました。中村さんの作品は皇室にもあるということで、訪れた観衆の耳だけでなく目も楽しませていただきました。

- 1 2 音楽祭の様子（10/8,9 ハーモニーホール大ホール）
- 3 プリコンサートではハーモニーヴァイオリンアンサンブル教室生と榎本さんが共演しました。（10/8 ハーモニーホール小ホール）
- 4 公演終了後には出演アーティストのサイン会が開かれました。（10/9）
- 5 協賛の磁器絵付け展示作品と製作者の中村江里子さん。（10/8）
- 6 音楽祭の開催前にはシルバー人材センターの会員の皆さんによって駅前などでボランティア清掃活動が行われました。（10/1）



ピンクリボンライトアップ

乳がんの正しい知識の普及・早期発見・早期治療のためのピンクリボン運動の一環として、赤穂城隅櫓がピンク色でライトアップされました。（10/1）



美しい音楽を披露

第67回赤穂市小中学校連合音楽会

市内の全小中学校による赤穂市小中学校連合音楽会が開かれました。太鼓や三味線から合唱、吹奏楽など様々な音楽を披露しました。（10/12 ハーモニーホール）